

部局名	消防本部			所属名	指令課			所属長名	青木 茂			電 話	459-7805		
-----	------	--	--	-----	-----	--	--	------	------	--	--	-----	----------	--	--

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4045		事務事業名称	指令管理事業							短縮コード	経常	4045	臨時	4093	
予算区分	会計	01	一般会計		款	09	消防費		項	01	消防費		目	01	常備消防費	
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		消防法，消防組織法。									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																
(1) 自動出動指定装置等の消防緊急通信指令施設で，災害時における車両の出動体制を自動化し，情報収集等の迅速化を図るために開始する。 (2) 平成 1 8 年度に組織改正され警防課で実施していた警防管理事業の一部を専門的に指令課が引継いだものである。																
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして								
(1) 年々増加する救急出動要請及び複雑多様化する災害。 (2) 携帯電話 1 1 9 番通報増加による場所特定の困難性。 (3) 千葉県と共同で整備する消防救急無線の広域化及び共同化計画に基づき，消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式に移行するため消防救急無線整備実施設計等に係る経費の一部を市町村が負担する。						大項目（節）	01	市民の安全								
						中 項 目	02	消防								
						小項目（施策）	02	消防体制の充実								
						細 項 目	03	通信体制の整備								
					実施計画の計画事業	3110	消防救急無線の広域化及び共同化整備事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		平成18年4月 ～			計 画 事 業 費		千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	火災・救急・救助・その他の災害。						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： (1) 自動出動指定装置・地図等検索装置・発信地表示システム装置・メール 1 1 9 受信システム等の活用。 (2) 高機能消防指令センター保守点検委託及び発信地表示システム端末保守点検委託を実施する。 (3) 消防救急無線の広域化及び共同化整備事業のアプローチ回線工事を実施する。						
	※平成22年度に計画していること： (1) 自動出動指定装置・地図等検索装置・発信地表示システム装置・メール 1 1 9 受信システム等の活用。 (2) 高機能消防指令センター保守点検委託及び発信地表示システム端末保守点検委託を実施する。 (3) 消防救急無線の広域化及び共同化整備事業の基地局設置工事予定。						
意図 （何を狙っているのか）	災害事案入電時にシステムコンピュータで統括管理し，各種災害に迅速，的確に対応する。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	1 1 9 番受理状況	件	10, 605	12, 000	10, 794	12, 000
	指標 2						
	指標 3						
活動指標	指標 1	火災件数	件	45	75	55	75
	指標 2	救急出場件数	件	6, 825	7, 100	7, 105	7, 200
	指標 3	救助及びその他の災害	件	749	700	828	850
成果指標	指標 1	火災現場への平均到着時間	分	8	5. 5	8	5. 5
	指標 2	救急現場への平均到着時間	分	6. 5	6	7. 8	6
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

